

青年部だより

みんなの笑顔で絆を繋ぐ
～とびたて・はばたけ・府青連～

京都府商工会議所青年部連合会

第17回会員大会舞鶴大会盛会に終わる

去る9月7日に舞鶴YEGが主管となり、京都府商工会議所青年部連合会（府青連）第17回会員大会を開催しました。当日は、北海道や沖縄からも仲間が駆けつけ、約300名の若き起業家が研修会や懇親会を通して交流と連携を深めました。

記念式典は、赤れんがパーク5号棟で開催しました。当市の観光資源を体験していただくためです。研修会は、海上自衛隊舞鶴地方総監部の西和男管理部長様による講演、海軍記念館・東郷邸の見学、そして、引揚記念館の見学の3つを用意しました。いずれも当市の特徴を印象付けるものです。さらに、懇親会では、舞鶴YEGが監修して当市の海の幸をふんだんに使った料理を提供しました。平成26年度に開催予定の日本YEG全国大会京都大会に向けて府青連がひとつになる演出もあり、みんなの笑顔で絆を繋ぎました。

YEGとは、"Yong Entrepreneurs Group"の略で「若き企業家集団」を意味し、商工会議所青年部の略称です。舞鶴YEGは、ともに活動する仲間を募集しています。



左から森下舞鶴YEG会長、眞下府青連会長、藤元会員大会実行委員長

女性会だより

第45回全国商工会議所女性会連合会 宮城全国大会に参加して

女性会連合会の全国大会が宮城県仙台市で9月5日～6日の2日間にわたり開かれ、舞鶴からは松井会長をはじめ6名が参加しました。東北大震災からわずか2年半。準備にも運営にも非常に困難を伴ったことでしょうが何と歴代5番目となる3,491名もの参加者がありました。大会テーマは「ありがとう！明るい未来につなげる絆」です。多くの人々の絆に支えられてこんなに元気になりました。という感謝の気持ちと宮城の女性たちの元気があふれた大会でした。

記念講演は東北大学教授の川島隆太氏が、脳を鍛えてスマートに年を重ねる術についてお話され、加齢さえも前向きにとらえる大切さを学びました。

大会の最後の出し物は東北6県のお祭りです。冬の寒さにじっと耐えながら春をまつ東北の人々の粘り強さと、秘めた底力の大きさに圧倒されるようなすばらしい踊りや歌やパフォーマンスに参加者から大きな拍手が送られていました。

人は自分の樹の大きさのことしかできない。その樹を大きくするのは人のお話を聞いたり、自分の目で見たりするしかない。そう実感した全国大会でした。

(記 伊庭節子)

